

▶執筆 人権教育課 (市役所内線 4012)

### 人権啓発DVDをぜひご活用ください

兵庫県では毎年さまざまな人権課題を取り上げた啓発DVDを制作しています。令和5年度制作の「大切なひと」は、「ネット社会における部落差別と人権～誰もが一人の人間として尊重される社会の実現をめざして～」をテーマとしています。

令和2年6月の法務省人権擁護局による部落差別実態の調査では、「部落差別または同和問題という言葉聞いたことがあるか」という質問に対して、18歳～29歳の34%が「聞いたことがない」と回答しています。このように若い年代の一部の人は、差別の不当性に対する理解が十分ではありません。動画では、差別や偏見に気付かずにSNSや動画サイトへ投稿し、他人の差別意識を助長する情報を拡散してしまうといった問題に焦点が当てられています。若い方に限らず、あらゆる世代の方々にぜひご覧いただきたい作品です。



作品を紹介するチラシ

法務省が掲げる人権課題は17項目あり、昨年は「性的マイノリティー」、一昨年はこどもの人権問題である「ヤングケアラー」をテーマにしたDVDが制作されています。

人権尊重のまちづくりを進めるためには、さまざまな人権課題について学び続け、感覚を磨いていく必要があります。人権教育課では人権教育に役立ててもらうため、啓発DVDと上映機材を貸し出しています。新たな作品を随時追加しており、市ホームページ=QRコード=に掲載しています。人権教育のテーマに合わせた作品の推薦も行っていますので、家庭や職場、地域などの集まりの場でDVDをご活用いただき、人権問題について一緒に考える機会を作ってみませんか。



住吉神社の区画溝



竪穴建物跡 (弥生時代中期)



鹿野宮ノ前遺跡は、比延町の住吉神社の南側に広がる遺跡です。平成14年度の圃場整備に伴い、市が発掘調査を行いました。弥生時代中期(約2千年前)と古墳時代中期から後期まで(1400年、1600年前)の竪穴建物7棟のほか、奈良時代から中世にかけての掘立柱建物群、室町時代の住吉神社の境内南側を区切る溝や鳥居状遺構、室町時代から江戸時代前期までと考えられる梵鐘(ぼんね)の遺構などが発見されました。また、後期旧石器時代後期(1万6千年、3万年前)の石器と呼ばれる削りかた(せき)切ったりする道具も見つかっています。この調査により、住吉神社周辺に大規模な遺跡があることが判明しました。

### ふるさとの魅力再発見ーにしわき歴史探訪

▼問合せ 郷土資料館 (☎23-5992)

### 市長からの手紙

ー西脇を元気に!!ー

125



西脇市長 片山象三

加古川線やめられま線プロジェクトに残したいのには、理由がある。

JR西日本が加古川線(西脇市駅～谷川駅間)を赤字路線として発表してから2年が経過しました。この間、丹波市と西脇市は、連携して様々な利用促進事業を実施しており、先日には、日本へそ公園駅周辺で『リバーサイド楽市』、谷川駅周辺で『サン・マルシェ』が同時に開催されました。『リバーサイド楽市』は、玉木新雄さんが企画、沿線の比延地区自治協議会・



JR加古川線を利用した来場者でにぎわった『リバーサイド楽市』

黒田庄まちづくり協議会をはじめ、民間事業者、キャンプ場など市民の皆さんが一体となって取り組まれた素晴らしいイベントでした。また、今年は加古川線全線開業100周年を迎えます。7月には人気テレビドラマ「相棒」や「呑み鉄本線・日本旅」などでお馴染みの六角精児さんをお迎えし、ローカル線の素晴らしさをご講演いただくなどの、100周年記念事業を予定していますので、楽しみにお待ちください。加古川線(西脇市駅～谷川駅間)を取り巻く状況は大変厳しく、通学定期券購入助成に加え、今年度から当該助成を受けている方への自転車の貸し出しや、5名以上で利用される団体への運賃助成などの制度を新しく設けています。広域的な鉄道ネットワークは、つながっていてこそだと思えます。市民の皆さんも鉄道を利用して、子や孫の世代に鉄道を残していきたいでしょう。

みんなでまちづくりー市民の皆さんのまちづくり活動ー

「ひとが生き生き まちが生き生き 笑顔あふれるTUMAの里」を目指してー津万地区自治協議会の取り組みー

津万地区自治協議会では、「多世代が交流を深めながら活動をともしに行い、人がつながり地域が元気になる」というコンセプトのもと、各部会が主体的に事業に取り組んでいます。

みんなの家「あじさい」は活動の拠点となっており、高齢者世帯に絵手紙を配布する高齢者見守り活動やTUMARシエの開催などで近隣住民が集まり交流しています。また、秋こいフェスティバルや子どもの居場所づくりなどの活動も行っています。



秋こいフェスティバルの開催



絵手紙教室で交流

今後も津万地区住民の意見を尊重したまちづくり活動を続けようと尽力しています。

津万地区自治協議会  
Instagram▶



西脇の自然 603

### ゲンジボタル

ほたる科



源頼政の伝説または源氏物語の光源氏が由来となり「源氏蛍」の名前が付けました。蛍は数種いますが、日本で蛍と言えばこの種を指します。体長は1.5センチほどで、濃いピンク色の前胸部中央に十字模様があり、梅雨ごろの夜に光ってゆったりと飛びます。親しみのある昆虫なので、一度は目にしたことがあるのではないのでしょうか。

市内各所の川で見られ、農業用水路でも細々と少数が生息していることがあり、「こんなところにも蛍がいるとは」と思うこともよくあります。

写真の個体は産卵中のメスで、最初は水でも飲んでいのかと思いましたが、「産卵している」と気づき、貴重なシーンなので時間を忘れて夢中で写真を撮りました。

【西脇市動植物生態調査研究グループ】